

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 杏林大学医学部付属病院
病院施設番号： 030243

区 分	内 科	救急科	救急総合診療科	外 科	小児科	産婦人科	又は		精神神経科	病院で定めた必修科目の診療科			その他の研修を行う診療科			合 計
							産科	婦人科		麻酔科			小児外科	整形外科	皮膚科	
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	8,304	936 (21,148)		2,136	893	()	1,065 (778)	1,151	424				255	1,409	544	16,693
年間新外来患者数	14,300	27	3,391	3,382	3,441		755	1,649	861	3,540			625	4,468	3,856	40,275
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	645.3 (292)	0.3 (292)	25.2 (292)	118.3 (292)	81.7 (292)	()	31.1 (292)	69.1 (292)	87.0 (292)	23.4 (292)	()	()	17.0 (292)	103.4 (292)	128.4 (292)	
平均在院日数																
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)	220 (75)	25 (9)	9 (5)	60 (30)	44 (17)	36 (12)	()	()	16 (9)	33 (9)	()	()	3 (2)	22 (9)	16 (6)	484 (183)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している大学病院については病院施設番号を記入してください。

大学病院の名称： 杏林大学医学部付属病院

病院施設番号： 030243

区 分	その他の研修を行う診療科															合 計	
	乳 腺 外 科	外 科 脳 神 経	形 成 外 科	泌 尿 器 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	放 射 線 科	放 射 線 治 療 科	リ ハ ビ リ テ ー シ ヨ ン 科	病 理 診 断 科	臨 床 検 査 部						
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	271	695	1,076	1,693	2,901	845											24,598
年間新外来患者数	537	1,808	3,999	2,263	6,168	3,904	822	393									60,169
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	46.8 (292)	35.8 (292)	81.9 (292)	118.2 (292)	244.1 (292)	89.6 (292)	47.6 (292)	16.5 (292)	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数																	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)	5 (2)	18 (9)	20 (7)	12 (8)	37 (10)	23 (5)	16 (7)	4 (2)	14 (7)	4 (3)	小計 153 (60)	()	()	()	()	()	637 (243)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修病院の名称： 杏林大学医学部付属病院						
								病院施設番号： 030243						
基幹型病院名	担当分野	1～ 2週	3～ 6週	7～ 12週	11～ 14週	15～ 18週	19～ 23週 休暇1週 を含む	24～ 27週	28～ 31週	32～ 35週	36～ 40週 休暇1週 を含む	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
杏林大学医学部付属病院	オリエンテーション	54												
杏林大学医学部付属病院	内科		37	28	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32
杏林大学医学部付属病院	外科		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
杏林大学医学部付属病院	麻酔科		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
杏林大学医学部付属病院	小児科※1		2	2										
杏林大学医学部付属病院	産婦人科 ※1		2	2										
	選択科目 ※2			9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	合計	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54
佼成病院	救命部門												1	1
東大和病院	救命部門						1							
東大和病院	麻酔科					1								
三重大学医学部附属病院	救命部門												1	1
三重大学医学部附属病院	産婦人科		1											
	合計		1			1	1						2	2

※1 産婦人科・小児科重点コース (4名)

※2 一般コース (54名)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している大学病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)								大学病院の名称：杏林大学医学部付属病院					
								病院施設番号：030243					
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 21週 休暇1週 を含む	22～ 25週	26～ 30週 休暇1週 を含む	31～ 34週	35～ 39週 休暇1週 を含む	40～ 43週	44～ 47週	48～ 52週 休暇1週 を含む
杏林大学医学部付属病院	救急部門	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
杏林大学医学部付属病院	産婦人科※3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
杏林大学医学部付属病院	小児科※3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
杏林大学医学部付属病院	産婦人科または小児科※4	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	1	2
杏林大学医学部付属病院	精神神経科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
臨床研修協力施設	地域医療	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
杏林大学医学部付属病院 または臨床研修協力施設	選択科目	20	20	20	20	20	20	20	21	20	20	21	20
	合計	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54
佼成病院	小児科					1		1					
佼成病院	救急部門	1			1								
新百合ヶ丘総合病院	精神神経科			1		1		1	1		1		
三重大学医学部附属病院	眼科			1									
東大和病院	麻酔科		1										
東大和病院	救急部門						1						
三重大学医学部附属病院	救急部門					1					1	1	1
三重大学医学部附属病院	産婦人科								1				
三重大学医学部附属病院	精神神経科			1									
	合計	1	1	3	1	3	1	2	2		2	1	1

※3 産婦人科・小児科重点コース（4名）

※4 一般コース（54名）